

随筆(一) 枕草子 すさまじきもの (自習プリント)

文法・重要語の確認

1 次の傍線部の「せ」の文法的説明として最も適当なものを、それぞれ選びなさい。

- (1) 博士のうち続き女児生まれませたる。
- (2) 人の国よりおこせたる文の物なき。
- (3) 果つる暁まで門たたく音もせず。
- (4) 殿は何にかならせ給ひたる。

ア サ変動詞 イ サ行下二段動詞の活用語尾

ウ 使役の助動詞 エ 尊敬の助動詞

2 次の漢字の読みを、送り仮名も含めて現代仮名遣いで答えなさい。

- (1) 方違へ (2) 物忌み (3) 驗者 (4) 数珠

3 次の空欄に入るように傍線部の意味を答えなさい。

- (1) 方違へに行きたるに、あるじせぬ所。

訳 方違えに行ったのに、「 」所。

- (2) それは、ゆかしきことどもをも書き集め、

訳 それは、「 」ことなども書き集めて、

- (3) 時の変はるまでよみ困じて、

4 「いとわびしくすさまじ」と作者が感じたのは、単に手紙が相手に届かず戻ってきたからだけではないと思われる。もう一つの理由を説明しなさい。

第三段落

5 「いみじうしたり顔」とはどのような顔か。最も適当なものを、次から選びなさい。

ア たいそう得意気な顔

イ あまり満足のいかない顔

ウ たいそう意地の悪い顔

エ あまり自信のなさそうな顔

6 「いささかささりげもなく」とはどのような様子について述べたものか。説明しなさい。

7 「いとしもおぼえぬ人」とはどのような人か。簡潔に説明しなさい。

第四段落

8 「はやうありし子ども」とは誰か。最も適当なものを、次から選びなさい。

ア 以前この家に来たことのある者たち。

イ 以前この家に仕えていた者たち。

ウ この家で生まれ育った者たち。

エ 急いでこの家に来た者たち。

【文法・重要語の確認】

- 1 (1) ウ (2) イ (3) ア (4) エ
- 2 (1) かたがえ (2) ものいみ (3) げんざ (4) ずず
- 3 (1) もてなしをしない (2) 知りたい (3) 読みたい (4) 大声で騒ぎ合っている

【読解問題】

- 1 ア
- 2 a 手紙 b 興ざめだ
c 思っているだろうが
- 3 エ
- 4 特別にきれいに書いた手紙が、戻ってきたときには汚くなっていたから。
- 5 ア
- 6 物の怪をまったく調伏しそうにない様子。
- 7 たいして親しくもない人。
- 8 イ
- 9 下衆男のつらそうな様子から、主人が官職を得られなかったことがはっきりわかるから。
- 10 すべり出でて去ぬ

- a 時季がはずれている
- b あるべきものがない
- c 期待はずれである